

第 2 回 デザイン科学数理知能シンポジウム  
「知能とデザイン」

2018年11月2日

日本建築学会

情報システム技術委員会 デザイン科学数理知能小委員会

## 第 2 回 デザイン科学数理知能シンポジウム

### 「知能とデザイン」

本シンポジウムは、最近の人工知能研究の隆盛の中で、いまいちど知能とデザインの関連についてさまざまな観点から理解を深めることを目的としています。

今回は、まず早稲田大学の郡司ペギオ幸夫先生と慶應大学の諏訪正樹先生に知能にまつわる最近のご研究のうちデザインに関連する話題を提供していただき、次に知能とデザインに関する研究を行っている建築分野の研究活動を紹介します。最後にこれらの講演を踏まえて、今後の「知能とデザイン」のあり方について議論します。

**主 催：**日本建築学会 情報システム技術委員会 デザイン科学数理知能小委員会

**日 時：**2018年11月2日（金） 13時～17時30分

**場 所：**建築会館

#### プログラム：

主旨説明 長坂一郎（神戸大学）

#### [第1部] 基調講演

1. 「中国語を理解する中国語の部屋から、天然知能へ」  
郡司ペギオ幸夫（早稲田大学）・・・ 1
2. 「クリエイティブの鍵」  
諏訪正樹（慶應義塾大学）・・・ 12

#### [第2部] 建築分野の研究紹介

3. 「デザイン科学の構成に関する試論」  
藤井晴行（東京工業大学）・・・ 14
4. 「使用の知識と経験」  
長坂一郎（神戸大学）・・・ 20
5. 「設計を支える2つの具体性」  
関 博紀（東京都市大学）・・・ 40

#### [第3部] 議論

司会：渡辺 俊（筑波大学）

まとめ

宗本晋作（立命館大学）